

6月9条学校「平和と地球を守るための憲法9条」開催



6月30日、九条かながわの会主催の「平和と地球を守るための憲法9条」をテーマに神奈川公会堂で開催。
オープニングとして指揮は、松本良江さん、ピアノ伴奏は荒奈津子さんから神奈川うたごえのみなさんによる「青い空」など4曲を合唱してくれました。

気候危機によりサンゴや海藻が死滅

プロダイバーで環境活動家の武本匡弘さんが「気候危機と平和の危機、気候正義と憲法9条」海から見る地球」について、講演。



気候危機によりサンゴや海藻が死滅し、死の海が広がっています。子どもの目の前から未来が消えてゆく現実を見て、自分の残りの人生を環境活動のみに軌道修正しました。

マーシャル諸島では、温暖化により、北極の氷が溶け、海面が上昇して国土が消滅する危機に瀕しています。
気候正義とは、排出量が多い10カ国が70%の二酸化炭素を出しているのに、わずか9%しか出していない33カ国が極めて高いリスクを被っていること、過去・現役世代が

出した二酸化炭素は数十年、数百年後まで残り、未来世代に被害を及ぼすこと、この2つの不正義を改めることです。

太平洋をヨットで航海すると、至る所にペットボトルが海面に浮かんでおり、島々の海岸には多くのプラスチック製品が漂着しています。また、海水中にはマイクロプラスチックが溢れています。気候変動と海洋プラスチック問題は同じ問題です。プラスチックは、作ってもリサイクルしても大量

のCO2（二酸化炭素）を出すので、気候変動、温暖化の原因のひとつです。プラスチック製品は作ってしまうと将来の世代のつけになるのです。

藤沢のエコストアパパラギでは、プラスチックを使わない歯ブラシやスポンジ、容器を販売しています。私の著書『海の中から地球が見える』気候危機と平和の危機』（あけび書房）をぜひ、お読みください。

気候危機に立ち向かうには、生活の中の当たり前のことから疑ってみること、身の回りのプラスチックの使い捨てや消費を見直し、個人の生活を変え、生活者が社会の空気感を変え、集まって学習する機会から声上げる行動へと進み、社会を変えるのです。

九条かながわ
発行 九条かながわの会
2023年8月8日 No.27
〒221-0823
横浜市神奈川区二ツ谷町2-9二ツ谷コア202
☎ 090-6371-3874

子どもたちには声をあげる行動の大切さ、自分が社会を変えられるという事を伝えること、おとなには生活者が社会を変え地球を救うこと、気候政策を持った候補者や政党への投票を呼びかけることが大切です。
気候危機も平和の危機も同じです。自分も社会を変えられます。私たちが自分の生活を、社会を変えましょう。

横浜ノースドッグ監視行動の報告!

リムピース編集部
の星野潔さんが、ノースドッグの監視行動をスライドにより次のように報告しました。



横浜ノースドッグは米陸軍の輸送、米海兵隊の輸送・行動の中継、海軍特殊任務船（音響測定艦、海洋調査船、弾道ミサイル追跡艦等）米陸軍 A P S (Army Prepositioned Stocks) 陸軍事前配備貯蔵) の拠点となつていきます。また、米陸軍揚陸艇を運用し、米陸海空軍ヘリコプターの訓練場や発着場、横田基地の空軍 C V-22 才

スプレイの搬入にも使
用されています。

横須賀軍港と、停泊ス
ペースの補完、海軍の物
資や貨物、軍艦の部品、
故障機などの搬出入など
一体的に使用され、陸上
自衛隊も使用し、日米共



同軍事訓練の場にもなり、
米国本土の部隊の訓練に
も使用されています。

実は、横浜ノースドッグ以外の横浜港の施設も、
米軍に使われています。
本牧埠頭 D 突堤は米軍の
コンテナ輸送の拠点とさ
れ、民間造船所・船舶修
理工場でも米軍等艦船が
整備され、鈴繁埠頭では、
軍事演習の資材が積み下
ろしされています。揚陸
艇部隊の配備によりノー
スドッグで何が起きるか、
今後も監視行動を続けま
す。

岸牧子さんの訴え



横須賀市民九条の会の岸牧子さん
が登場し、4月の神奈川県知事選挙
で掲げた「再エネ（再生可能エネル
ギー）100%」の意味を訴え、
「横須賀の石炭火力発電所は今日か
ら稼働し始めました。気候危機も平
和もギリギリです。4年後はもうな
いと思ひ、立候補しました。気候危
機をとめ、戦争を止めましょう」と
元気いっぱい、呼びかけました

岡田事務局代表のまとめ

「安保3文書」という「戦争ので
きる国」から「戦争する国」へと突っ
走る岸田政権の危険性がいや増す中、
俯きがちになるところ、今日の集ま
りは、神奈川のうたごえの皆さんの
歌で元気づけられ、武本さんの気候
変動による地球の危機的状況のお話
を聴き、文化と環境が人間に豊かさ
と平和をもたらす大きな要素である
ことを確認しました。

大変な時代ですが主権者としてま
ず、この国の動きを注視して、私た
ちができる身近なことから始めましょ
う。周りの人と会話をしながらお手
許の署名用紙にたくさんの署名を集
めましょう。動くなかでしか展望は
見えません。

本日をもって、事務局長が交代し
ます。8年8ヶ月の長期にわたり事
務局長を務められた後藤仁敏さん
に心から感謝を申し上げ、多
忙な中で引き受けてくれた高橋
由美さんに今後の舵取りをよろ
しくお願いしま
す。

